

口加だより



平成27年4月30日発行
長崎県立口加高等学校
第1号

あやめが丘の窓から

「全校一丸」

校長 下 釜 祐 保

口加高校の平成27年度がスタートした。4月8日には、新たに着任された教職員の新任式、始業式、入学式、新入生と先輩の対面式、そしてPTA入会式を執り行った。離陸したジャンボ・ジェットが一気に飛行高度に達するように、力強く、エンジン・フル回転で第一歩を踏み出した。

百花繚乱。野山には勢いに満ち、咲き誇る花美し。百人に百の夢があり、千人に千の人生がある。各人がそれぞれの夢実現に熱くエネルギーを燃やす高校生活であることを願う。

始業式で、トウモロコシ作りの名人の逸話を紹介した。

ある国に、トウモロコシ作りの名人がいた。どうして、良い作物を作れるのか、秘密を探っていくと、彼が、自分の農場で取れた良質の種を惜しみなく、となり近所に与えていたことが分かった。「なぜ？」この質問に、彼は明快に語った。トウモロコシの花粉は風によって、あちこちの畑に飛ばされる。ゆえに、近隣の人が品質の悪いものを作れば、受粉によって自分のトウモロコシの品質も下がる。良いものを作るには、皆が良いものを作るように手伝わなければならない。

さすが、名人。人間社会も全く同じである。自分自身を良質にするには、回りを良質にすること。自分の夢を立派に実現するには、周囲の友達の夢実現に惜しみなく協力することが肝要なのである。学校生活においては、全校一丸となって、口加高校全体を良質にすること。口加ブランドをさらに良質のものにしていく、これが一番大切だということである。「天の時は地の利に如かず、地の利は人の和に如かず」。天の与える好機も土地の有利な条件には及ばず、土地の有利な条件も人の和、すなわち一致協力や連帯感には及ばない、と孟子も言っている。

では、具体的に、何をなすべきか。その問いには校訓が応える。

「豊かなる情感」「透徹せる知性」「強靱なる生命力」の三綱の陶冶に励もう。学校生活に全力で取り組み、他を慈しみ、喜怒哀楽の情感豊かな心を育てよう。授業を大切に、基礎・基本を大切に徹底した学習で、知識と技能に裏付けられた知性を錬磨しよう。そして、部活動やボランティア活動などの課外活動を通して心身の逞しさ、これからの時代を生き抜く強さを鍛錬しよう。そもそも校訓とは、学校の理念や目標を成文化したもの。関係者がその価値観を共有し、一致団結して取り組み、個々の取り組みでは得られない成果をもたらすためのものである。

さあ、生徒諸君。伝統あるこの校訓三綱の下に集うがいい。生徒も教職員も全校一丸となって、更なる良質の教育現場をつくっていきましょう。

入学式

4月8日(水)



普通科 80 名の新入生が入学し、高校生活が始まりました。代表挨拶を、1年4組林田真奈さんが立派に務めました。

歓迎遠足

4月24日(金)

権田公園で新入生の歓迎遠足が行われました。天候にも恵まれ、新クラスの親睦を深める絶好の機会となりました。レクリエーションの綱引きでは、2年3組が優勝を勝ち取りました。また、新転任者の工夫を凝らした自己紹介があり、大いに盛り上がりました。



生活創造コース集会

4月16日(木)

今年度の生活創造コースは、3年生7名と2年生5名です。これから1年間12名で協力して色々な行事や活動に取り組んでいきたいと思えます。特に文化祭ではファッションショーやバザー、展示部門と盛りだくさんですが、日々の成長を見ていただくために、生活創造一丸となって頑張ります！



受付 12:50~13:15
PTA総会 13:20~14:20
学年PTA 14:30~15:00
学級懇談会 15:10~16:00
☆万障お繰り合わせの上、ぜひご出席ください。

5月の行事予定

1日(金) 考査時間割発表
8日(金) 早朝補習中断(全学年)
9日(土) PTA総会
11日(月) 中間考査(2・3年生)

12日(火) 中間考査(全学年)
14日(水) 中間考査(全学年)、頭髪服装指導
21日(木) いじめ根絶集会
22日(金) E Z 完成披露会
28日(木) 生徒総会、交通安全宣言集会

各学年主任より

第1学年主任 田中 秀和

第70回生の学年キャッチフレーズを「ambitious! 70th」としました。これは、常に目標を持ち、それに向かって積極的に、ひたむきに取り組む学年であって欲しいと願ってのことです。また、今年度の学年目標を「礎～土台作りの一年～」としました。1年生とは高校生活の基礎を築く期間です。この1年間でしっかりと土台を作り、2年生でその土台の上に積み上げ、3年生で希望の進路実現という花を咲かせて欲しいという思いからです。具体的には、「基本的生活習慣の確立(遅刻・欠席・早退をしない)」、「学習の定着(平日2時間、休日3時間/日)」、「心ある返事・挨拶・掃除の徹底」「提出物の期限を守る」ことを今年度は身につけて欲しいと考えています。

4月13日から実施した新入生宿泊研修では、生徒全員が素直で前向きな姿勢で取り組み、全員で全日程を終えることができました。この姿勢で今後も様々な学校活動を通して更に成長してくれるものと期待しています。さて、朝補習も始まり、本格的に授業がスタートしました。中学校とは異なる部分もあると思いますが、徐々に慣れていってくれるものと思います。5月には早速、初めての定期考査が実施されます。しっかりと準備をして臨んで欲しいと思います。口加高校第70回生が、3年後に目標の第一希望進路を実現して、巣立っていく姿を思い描きながら、職員一丸となって精一杯指導して参ります。是非、ご家庭でもお子様のサポートをお願いいたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

第2学年主任 松竹 一成

1年間の高校生活を基礎として次のステップに移る時期です。成長面、課題面を振り返り、再び基礎を徹底させ、中堅学年として自覚ある行動ができるよう指導をしていきたいと考えています。

2年生は、いよいよ学校活動の核となって行動することになります。口加高校の伝統を受け継ぎながらも、新しく変化していくことに積極的にチャレンジすることも必要です。来年は将来を大きく左右する進路決定を迎えます。残された選択枝から選ぶのではなく、積極的な選択ができるようになるためにも、これからの1年の過ごし方は大事なものとなります。

この1年間の主たる目標を「進路意識の向上と目標設定」と掲げました。将来、社会で働くためには、読み書き・計算・ITスキルなどの「基礎学力」や、様々な仕事に応じた知識・技能などの「専門知識」が必要です。さらに、ひとりの人間として社会生活を送るための責任感や思いやり、公共心、倫理観、基本的なマナー、一般常識・教養などの「人間性・基本的な生活習慣」は全ての活動の基盤となります。お様が、人としての「地力」をつけ、夢や目標に向かって継続して努力できるよう、職員一丸となってサポートしていきたいと思ひます。保護者の皆様方にも、口加高校第69回生がたくましく心豊く育っていきますよう支えていただき、今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

第3学年主任 松下 恵太

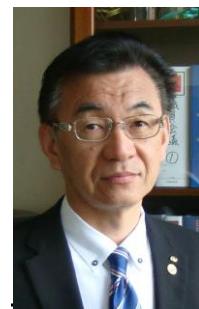
3学年は、これまでの流れを受け継ぎ「基礎・基本の徹底」「規律の遵守」「品位ある言動」の習得を目指して指導をしていきたいと考えています。そして、何より生徒一人ひとりの「希望進路の実現」に向けて、個々の生徒に応じた進学・就職への道標を示せるように心掛けていきたいと思ひます。

4年生大学を目指す生徒は、家庭学習時間4時間の確保が必須です。自分で己の限界を定めず、本気で覚悟を決めて受験に挑めれば、きっと納得いく結末が迎えられるはずです。専門学校を目指す生徒は、自分の適性や職業の特性を十分に理解するための研究を行いましょ。一つの分野に特化した技能・知識をつけて世に認められるため、強い決意とともに、実直な行動力を身につけておきましょう。就職・公務員を目指す生徒は、卒業後すぐに実社会に身を投げ出すこととなります。

→これまで保護者の方をはじめ、多くの大人に守られてきた状況から一転し、自分自身が大人として見られ、社会人としての計り知れない責任を担う存在になります。その重圧にも揺るがない強靱な精神力と、何より社会に貢献する職業人としての使命を全うできる倫理観を身につけてください。

どの道を選択しようと、必ず必要とされるのは、「自らを律し」「自らの力で立ち」、そして「自らを活かす」ことができる力だと思います。人生を支える力をこの一年間で少しでも多く身につけてほしいと願っています。そのために、3学年団は一致団結し全員の希望進路実現を達成すべく全力で取り組んでいきます。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

新転任者 紹介



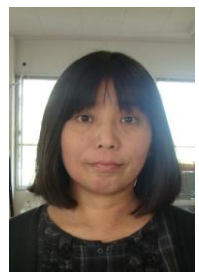
下並 和保 校長

五島列島にある奈留高校から、参りました。遠足の日の権田公園での、学年別、そして全校生徒による「校歌」に感動しました。こんなに素晴らしい生徒たちのご縁に感謝し、校長としての職務に励みます。よろしくお願いいたします。



釣船 明文 先生
国語 (副1-2)

島原工業高校から転勤してきました。国見高校にいたこともあるので、半島内の高校での勤務は3校目になります。車窓から見える美しい景色に癒やされながら、毎日深江町から通勤していません。よろしくお願いいたします。



佐藤 智子 先生
家庭 (正1-3)

大村高校から異動して来ました佐藤智子です。教科は家庭科です。緑豊かなこの丘で、たくさんのことを生徒と共に学んでいきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。



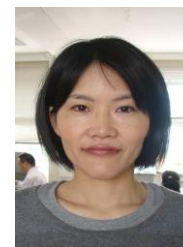
後田 昌彦 先生
世界史 (正2-3)

対馬の豊玉高校から赴任しました。豊かな自然に囲まれた伝統校である口加高校に勤務できることを、たいへんうれしく思ひます。担当教科は地歴公民で、主に世界史を担当します。よろしくお願いいたします。



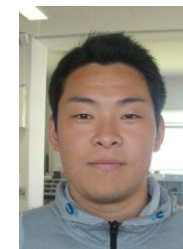
田口 麻琴 先生
地理 (副3-3)

はじめまして。今年度口加高校に赴任した田口麻琴です。地歴公民科の地理を担当します。出身が長崎市なので、みなさんに南島原のことを教えてもらえたらと思ひます。これからよろしくお願いいたします。



横田 恵梨子 先生
英語 (正3-2)

教科は英語を担当しています。私は口加高校に勤務するのは今回2回目となります。口加高校にまた勤務できることを嬉しく思ひます。学業に真剣に取り込む皆さんと共に頑張っていきたいと思ひますので宜しくお願いします。



林田 直人 先生
保健体育 (副1-1)

今年度より母校である口加高校に赴任することとなりました林田直人です。教科は保健体育担当です。まだ、わからないことだらけで、ご迷惑おかけすることも多々あるとは思ひますが、よろしくお願いいたします。



中村 比勇 先生
化学 (副2-4)

上対馬高等学校から転任してきました、中村比勇と申します。教科は理科の化学で、部活動は女子ソフトボール部の顧問をさせていただくことになりました。生徒のために、一生懸命がんばりたいと思ひますのでよろしくお願いいたします。



小森 友香 主事

このたび口加高校事務室に勤務することになりました。主に歳入や給与を担当します。新規採用で不慣れなことばかりですが、生徒の皆さんと一緒に成長していけたらと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。